

2014年度 第9期アレルギー大学(新潟)

ベーシックプログラム

現場での実践力に!

保育・教育・給食などの現場で必要とされるアレルギーの正しい知識と基本的な対応を1日の集中講座で習得することができます。

就職試験のアピールに!

履歴書にアレルギー大学ベーシックプログラム修了認定と記載することで、就職試験の際のアピールになります。

専門の講師陣!

新潟アレルギー大学3年間の講師実績を持つ保育・食品・栄養学・医学の専門家が、そのエッセンスを楽しくわかりやすくお話しします。



開講日時

2014年7月13日 日

9:30 ~ 17:00 (受付 8:45 ~)

会場

新潟大学 教育学部 大講義室

受講料

学生 2,000 円 (認定登録料含む)

一般 4,000 円 (認定登録料含む)

お申し込みはこちらから



定員

150名 申込先着順

※「アレルギー大学」は、本法人が行う事業の名称です。「学校教育法」により行う「大学」ではありません。

【主催】



認定NPO法人(認定特定非営利活動法人)
アレルギー支援ネットワーク

事務局

住所: 名古屋市中村区大秋町2丁目45番地6
TEL:052-485-5208 FAX:03-6893-5801

【共催】新潟県立大学 【協力】新潟大学 教育学部

アレルギー大学ベーシックプログラム

教育や保育の現場では、食物アレルギーの子どもへの対応が迫られています。しかし各大学の授業において、食物アレルギーの専門的な講義は、ごくわずかしかありません。この講座では、新潟3年間の実績がある「アレルギー大学」のエッセンスを、教育や保育の現場への就職をめざしている学生の皆さんに1日の集中講義でご提供します。

時間割	講座名	講師
9:30~10:50	こどものころとからだ	沼野 みえ子
11:00~12:20	アレルギーの基礎医学	松野 正知
13:30~14:50	食品と栄養	渡邊 令子
15:00~16:20	保育園・学校におけるアレルギー対策	上原 由美子
16:40~17:00	ベーシックプログラム修了認定試験	



沼野 みえ子
新潟県立大学
人間生活学部
子ども学科 教授



担当講座
こどものころとからだ

子育てがうまくいかない、どうやってしつければいいのだろうなどなど、思い通りにいかずにイライラしたり不安になったりしていませんか。そもそも人は生まれてくるまでに多くの関門をくぐりぬけてこの世に誕生してきたのです。そのすごいことをしてのけた子どもを信じることなくしつけに走ろうとする。子ども自身もイライラしたり不安になったりすることはうなづけます。身体にも何か影響が出そうです。ではどうしたらよいのでしょうか？…“子どもを信じて待つ”これに尽きると思います。本当にそれでいいの？皆で考えてみましょう！

松野 正知
新潟県立吉田病院
小児科部長



担当講座
アレルギーの基礎
食物アレルギーの臨床

最近の疫学調査では、国民の約2%程度、乳児の約10人に1人が食物アレルギーを持っていると推定されています。しかし、その診断や耐性獲得の機序については未だ不明な点が多いため、原因(食物)の検索が行われずに治療され、症状改善が不良な場合や、IgE抗体検査の結果だけで食物除去が行なわれた結果、生活の質が悪化している場合も少なくありません。今回、頻度の多い食物アレルギーについて、その症状や診断・対応についてお話したいと思います。よろしくお願ひ致します。

渡邊 令子
前新潟県立大学
人間生活学部
健康栄養学科 教授



担当講座
食品と栄養

「食物」は、おいしく食べることによって「栄養」となり、成長そして健康を支えています。ところが、人によっては食物に含まれる成分によりさまざまなアレルギー反応を引き起こすことがあり、2012年12月に起こった学校給食による死亡事故は私たちに大きな衝撃をもたらしました。このような悲劇を繰り返さないために、子どもたちの成長をふまえた食物の消化・吸収の過程、食物アレルギーを誘発しやすい食品、たんぱく質の構造と性質など、食物アレルギーの理解を深めるための基礎知識をわかりやすくお話したいと思います。

上原 由美子
新潟市民病院
小児科 科副部長



担当講座
園・学校におけるアレルギー対策

新潟アレルギー大学も4回目を迎えます。今回は、対象に教育、栄養などで、これからお子さんに関わる職業を目指している学生の皆さんにも参加して頂くことになりました。食物アレルギーのお子さんが、保育園、幼稚園、学校で給食の際に、除去食をお願いする際の注意点、万一誤食などで、アレルギー症状、アナフィラキシー症状が出してしまった際の対応の仕方(内服、エビベンなど)など普段から対応については、ご家族と相談して、対策(内服他、あるいは医療機関の受診、アナフィラキシーの際は、救急車などへの連絡など)をとっておかなければなりません。それらの具体的な点や、エビベンを使用する際のタイミングや注意点なども含めてお話する予定です。

<参考テキスト> 当日販売もあります。

「食物アレルギーの基礎と対応」(株)みらい

一般価格 3,000円(税込)

学割価格 2,000円(税込)(学生証の提示で学割価格になります。)

<修了認定証書>

修了条件:全講座を受講し、修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。



<ベーシックプログラム受講者の特典>

ベーシックプログラムを受講された方が、アレルギー支援ネットワークの開催する「アレルギー大学」を受講する場合、アレルギー大学の基礎講座修了とみなし、初級講座からの受講が認められます。(修了認定証書を取得した次の年より3年間有効です。)

<お申し込み方法> [受講料は当日会場でのお支払いとなります。]

アレルギー支援ネットワークHPより「アレルギー大学」⇒「申し込みフォーム」⇒「ベーシックプログラムお申込み」をクリック⇒必要事項をご記入の上、送信してください。返信メールが届きましたら、受付確定です。

3日経っても返信メールが届かない場合は、事務局までお問合せ下さい。

迷惑メール設定をされている場合は、メールが届きません。解除をお願いします。